帳簿組織①

仕訳帳と総勘定元帳の記入

【重要性：A】

ＰＯＩＮＴ！

①　仕訳帳の記入のルールを覚えよう！

②　総勘定元帳の記入のルールを覚えよう！

③　仕訳帳から総勘定元帳への転記のルールを覚えよう！

（１）仕訳帳の記入

仕訳帳は以下の手順で記入します。

① 日付欄には、取引が行われた日を記入します。

② 摘要欄には、勘定科目を記入します。真ん中より左側に借方科目、右側に貸方科目を記入します。勘定科目が複数の場合には複数側の上に「諸口」と書きます。なお、諸口とは複数という意味です。また、勘定科目の下に取引の概要を記載します（試験では省略されることが多いです）。

③ 元丁欄には、転記先の総勘定元帳の番号（ページ数）を記入し、総勘定元帳のその番号（ページ数）へ転記が済んだことを示します。

④ 借方欄と貸方欄には金額を記入します。

仕　訳　帳

4

日付		摘要	元丁	借方	貸方
1	1	(現　金)	1	10,000	
		(資　本　金)	7		10,000
		株式会社Aを設立した			
3	3	(仕　入) 諸　口	21	2,000	
		(現　金)	1		600
		(買　掛　金)	4		1,400
		X社より仕入れ			

（2）総勘定元帳の記入

総勘定元帳（そうかんじょうもとちょう）は以下の手順で記入します。

① 日付欄には、転記された日（取引が行われた日）を記入します。

② 摘要欄には、仕訳における相手勘定科目を記入します。仕訳の相手勘定科目が複数の場合には「諸口（しょくち）」と書きます。

③ 仕丁（しちょう）欄には、転記元の仕訳帳の番号（ページ数）を記入し、仕訳帳のその番号（ページ数）から転記されたことを示します。

④ 借方欄または貸方欄には金額を記入します。

総 勘 定 元 帳

現　　金　　1

日付		摘　要	仕丁	借　方	日付		摘　要	仕丁	貸　方
1	1	資　本　金	4	10,000	3	3	仕　　入	4	600

買　掛　金　　4

日付		摘　要	仕丁	借　方	日付		摘　要	仕丁	貸　方
					3	3	仕　　入	4	1,400

資　本　金　　7

日付		摘　要	仕丁	借　方	日付		摘　要	仕丁	貸　方
					1	1	現　　金	4	10,000

仕　　入　　21

日付		摘　要	仕丁	借　方	日付		摘　要	仕丁	貸　方
3	3	諸　　口	4	2,000					

補助簿

【重要性：C】

ＰＯＩＮＴ！

どのような補助簿があるか確認しよう！

必要に応じて主要簿である仕訳帳と総勘定元帳以外に、特定の取引や特定の勘定について、より詳細に管理・把握したいときに主要簿を補助する**補助簿**（ほじょぼ）を使用します。

補助簿は特定の取引の明細を記録する**補助記入帳**（ほじょきにゅうちょう）と特定の勘定について会社別、種類別の明細を記録する**補助元帳**（ほじょもとちょう）に分けられます。例えば、以下のものがあります（前に記載したものと同じです）。

主要簿　仕訳帳、総勘定元帳

補助簿

- **補助記入帳** …
  - 現金出納帳（げんきんすいとうちょう）
  - 小口現金出納帳（こぐちげんきんすいとうちょう）
  - 当座預金出納帳（とうざよきんすいとうちょう）
  - 売上帳（うりあげちょう）
  - 仕入帳（しいれちょう）
  - 受取手形記入帳（うけとりてがたきにゅうちょう）
  - 支払手形記入帳（しはらいてがたきにゅうちょう）
- **補助元帳** …
  - 売掛金元帳（うりかけきんもとちょう）
  - 買掛金元帳（かいかけきんもとちょう）
  - 商品有高帳（しょうひんありだかちょう）
  - 固定資産台帳（こていしさんだいちょう）

現金出納帳

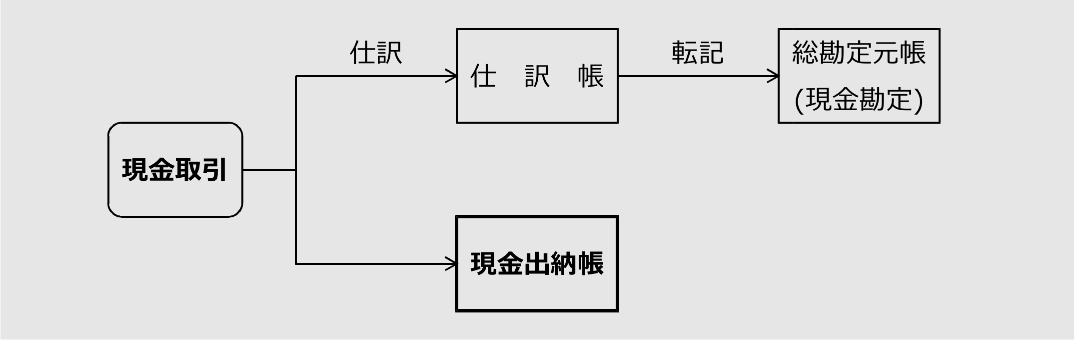
【重要性：B】

ＰＯＩＮＴ！

①　現金出納帳から情報を読み取り、仕訳を行えるようにしよう！

②　総勘定元帳（「現金」勘定）との関係に注意しよう！

現金の入金（収入）と出金（支出）の明細を記録するための補助簿（補助記入帳）を、**現金出納帳**といいます。仕訳帳と総勘定元帳への記帳のほかに、現金に関する取引が現金出納帳に記帳されます。



現金出納帳は以下の手順で記入します。

① 日付欄には、取引が行われた日を記入します。

② 摘要欄には、取引の内容を簡潔に記入します。

③ 収入欄には、現金の増加取引を記入します。また、支出欄には現金の減少取引を記入します。残高欄には、取引後の残高を記入します。

④ 月初には摘要欄に「前月繰越」と記入し、月初残高を収入欄と残高欄に記入します。また、月末には摘要欄に「次月繰越」と記入し、月末残高を支出欄に記入します（赤字で書きますが、試験では黒で記入します）。

⑤ 収入欄と支出欄の合計金額を記入し（両者は一致します）、二重線（締切線ともいいます）を引いて締め切ります。

現　金　出　納　帳

日	付	摘　　要	収　　入	支　　出	残　　高
3	1	前月繰越	50,000		50,000
	5	A社より仕入		15,000	35,000
	17	B社へ売上	24,000		59,000
	25	通信費の支払		2,000	57,000
	31	次月繰越		57,000	
			74,000	74,000	
4	1	前月繰越	57,000		57,000

この現金出納帳から読み取れる3月の取引に関する仕訳は以下のとおりです。

日付	借方科目	金額	貸方科目	金額
3／5	仕入	15,000	現金	15,000
17	現金	24,000	売上	24,000
25	通信費	2,000	現金	2,000

また、この現金出納帳から読み取れる3月の取引に関する「現金」勘定の記入は以下のとおりです。

現　金

日	付	摘要	仕丁	借方	日	付	摘要	仕丁	貸方
3	17	売上	省	24,000	3	5	仕入	省	15,000
			略			25	通信費	略	2,000